

(西暦) 2018 年 11 月 5 日

声門下腔狭窄症の治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 外科 職名 副院長
氏名 前田 貢作
連絡先電話番号

実務責任者 所属 外科 職名 部長
氏名 横井 暁子
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、外科部長横井 暁子までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2009 年 1 月 1 日より 2018 年 4 月 30 日までの間に、兵庫県立こども病院外科にて、声門下腔狭窄症に対して治療を受けた方

2 研究課題名

声門下腔狭窄症に対する前方切開術の有用性についての検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 外科

4 本研究の意義、目的、方法

声門下腔狭窄症の治療は困難を伴うことが多く、手術法も前方切開術、肋軟骨グラフト移植、輪状軟骨気管部分切除・端端吻合術などがあり、術後のステント留置期間もはっきりした報告はありません。今回、当院で行った前方切開術に対する有効性を検討し、同術式の利点、欠点を明らかにします。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧をお願いいたします。

6 本研究の実施期間

西暦 2018 年 11 月中旬～2019 年 3 月末日 (予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 外科 横井暁子

電話 078-945-7300

FAX 078-2012-1023

E mail yokoi_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上